

どなたでもご参加いただけます
お気軽にお立ち寄りください



一造会 第12回 市民と造園家の交流会

CITY IN THE GREEN 江東区

シンガポール **City in a Garden**

**世界に誇れる
人が輝く都市へ**

良好な生活環境こそ社会資本の原点

**ゼロから緑を育んできた2つの都市
さらなる理想都市への取り組みを語る**

15:05 ~ 15:15

ご挨拶 江東区 CIG 提唱

山崎 孝明 氏 (江東区長)

15:15 ~ 16:45

基調講演 元シンガポール国家開発省

稲田 純一 氏 (株 WIN 代表取締役)

17:00 ~ 18:00

パネルディスカッション

進行 松本 朗 氏 (一造会会長、株富士植木取締役)

稲田 純一 氏 (株 WIN 代表取締役)

吉野 正則 氏 (江東区土木部管理課課長)

中安 敬子 氏 (NPO マザーツリー自然学校理事長、生物多様性チーム江東)

荻野 淳司 氏 (一造会副会長、アコラ造園代表取締役、NPOみどり環境ネットワーク! 副理事長)

塚本 美保 氏 (一造会幹事、株柳島寿々喜園工事部部長)

室橋 智 氏 (一造会幹事、CIG 区民サポーター、江東CIGビジョン推進会議、物林株)

会場のみなさん.....

日時：2016.5.13 (金) 15:00-18:00 (開場 14:30)

会場：カメラアホール 亀戸・カメラアプラザ3階 同時中継：大阪・仙台・札幌 造園 CPD3.0 単位

参加費：無料 定員：先着 400 名



18:00 ~ 18:20

COCORO*GO ミニマーケット

一造会テーマソングの作曲、植

樹活動も行うヨスベルグループ

同日
開催

一造会シンガポール視察報告会：カメラアホール 13:30-14:30 参加費：無料 造園 CPD1.0 単位

交流会：亀戸梅屋敷 18:30-20:30 会費：会員・業界関係 5,000 円、一般：2,500 円 造園 CPD1.5 単位

主催：全国1級造園施工管理技士の会 (一造会) 共催：江東 CIG ビジョン推進会議

【後 援】 国土交通省、江東区、(公社) 雨水貯留浸透技術協会、(公社) 園芸文化協会、NPO 屋上開発研究会、(一社) 神奈川県造園業協会、(一社) 熊本県造園建設業協会
クリニクアドバイザー東京、NPO Green Works、(一社) 群馬県造園建設業協会、(一財) 公園財団、(一社) 埼玉県造園業協会、(一財) 自然公園財団、生物多様性チーム江東
(一社) 東京都造園緑化業協会、(公財) 都市防災美化協会、(公財) 都市緑化機構、(一社) 富山県緑化造園土木協会、(一社) 長崎県造園建設業協会、(一社) 長野県造園建設業協会
長野県造園施工管理技士の会、(公財) 新潟県都市緑化センター、(一社) 日本植木協会、(一社) 日本花き卸売市場協会、(公社) 日本家庭園芸普及協会、(一社) 日本公園施設業協会
(一社) 日本公園緑地協会、(公財) 日本自然保護協会 (NACS-J)、(一社) 日本水景協会、(公社) 日本造園学会、(一社) 日本造園組合連合会、(一社) 日本造園建設業協会
(一財) 日本造園修景協会、(一財) 日本花普及センター、(一社) 日本ハンギングバスケット協会、日本みどり環境リサイクル協会、(一財) 日本緑化センター
(一社) 北海道造園緑化建設業協会、(公社) 緑の安全推進協会、(一社) ランドスケープコンサルタンツ協会

【協 賛】 (一財) 公園財団、長野県造園施工管理技士の会、日本みどり環境リサイクル協会、(公社) 雨水貯留浸透技術協会、(株) 桂造園、(株) ダイショーフォレスト、東洋緑化株
(一社) 日本造園組合連合会、フォレストガーデン、(株) 富士植木、松田造園技術事務所、(株) ランド、(公社) 緑の安全推進協会、NPO 緑の大地会、(株) 苑友造園

【賛助会員】 アコラ造園株、飯島興産株、(株) 石勝エクステリア、入交コーポレーション株、(株) インターファーム、内山緑地建設株、オーセブン株、大貫石材工業株、加勢造園株
(株) 桂造園、(有) 新農園、グンゼグリーン株、(株) サイニチ、(株) 権橋商店、(株) 昭和造園、住友林業緑化株、(株) ダイショーフォレスト、(株) タカショー、東武緑地株
日石石材株、フォレストガーデン、(株) 富士植木、(株) ブリッジ、北部緑地株、草屋舎、(株) 丸山製作所、NPO 緑の大地会、(株) 柳島寿々喜園、(株) 山梅、(株) ライフ計画事務所、(株) ランド

【事務局】 〒150-0041 東京都渋谷区神南1-20-11 造園会館8階 TEL: 03-6455-0426 FAX: 03-6455-0427 E-mail: info@icz.jp URL: http://www.icz.jp

江東区 CIG ビジョンの策定とこれから

山崎孝明氏（江東区長）

緑の中の都市、「CITY IN THE GREEN」の実現は、江東区が目指すこれからの都市の姿として、私がずっと主張してきたことです。

江東区は、度重なる水害や関東大震災、東京大空襲などで、多くの尊い命とともに、緑の大半を失いました。先人たちはそうしたなかから立ち上がり、血のにじむような努力によって現在の緑を回復してきました。

一方、近年は集合住宅の居住者が人口の8割を占めるようになり、緑あふれる新たな都市景観を形成するためには、こうした高層ビル群と旧市街地双方の景観の調和を図ることが課題となっています。

江東区CIGビジョンは、区民が主役になり、さまざまな立場の人たちが協働することで、緑の豊かさを実感しながら、毎日を生き生きと過ごせる都市の実現を目指しています。

また、私は、江東区の問題にとどまらず、地球温暖化や生物多様性の喪失といった地球規模の環境問題の解決に対しても、都市の持つ緑の役割・存在は今後さらに重視されていくと考えています。

2020年、東京オリンピック・パラリンピックの際に、江東区の「CITY IN THE GREEN」が、日本の理想的な都市モデルとなり、地球上で持続的に暮らすヒントを世界に発信することで、次の世代に良好な環境を残していきたいと思っています。(2015年CIGシンポジウム挨拶より抜粋)



緑の国づくり～国家の存亡をかけた取り組み

稲田純一氏（株）WIN 代表取締役・元シンガポール国家開発省

独立早々の決して経済状態も良かったとはいえないシンガポールが、なぜガーデンシティ構想を持つに至ったのか… それは、夢の構想ではなく、そうする必要があったからです。

資源が少なく、土地も狭いこの国はある意味、唯一の資源が人であり、国民の生活環境を良くすることが人々の働く力を向上させることになりました。学校の校庭も早くから草地区化され、これも子どもたちの成長に欠かせないものとなっています。

現実に緑化は熱帯の気候を和らげ、国民の命を守ってきました。水溜りができると1週間で蚊が発生するため、裸地はなく植物で覆われています。国民を守るのは軍隊だけではありません。環境防衛、良好な生活環境が人々の心身を守っているのです。

しかし、それだけではありません。国際競争が増している現代において、経済力だけでは他都市を魅了できません。そこで、シンガポールは、経済のみならず、緑を都市の魅力として前面に打ち出しました。世界の諸都市は敏感で、建設中の都市を当時のニューヨーク市長が気になり見に来たほどであり、近年、シンガポールは、「Garden City」から「City in a Garden」へ、新たな緑施策に取り組み、さらなる緑の都市づくりを進めています。

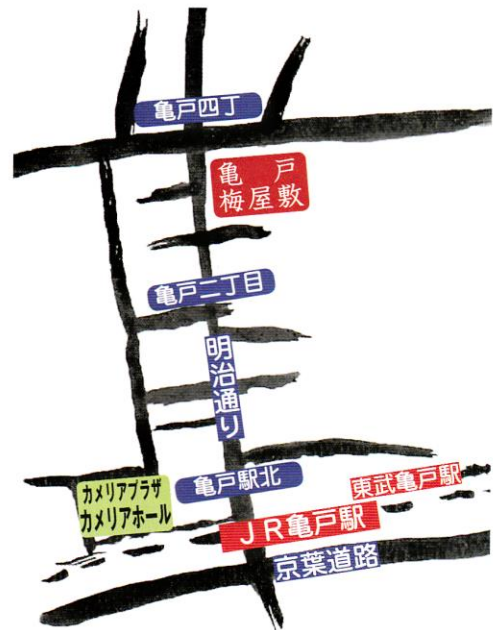
シンガポールだからできたのではない。シンガポールでもできたのだ。



どうして江東区なのか？

- 東京都23区の中で、オリンピック・パラリンピックの会場が最も多い区です。従って、アスリートを始め関係者等最も多くの人々が世界中から集まる区です。
- 江東区は、江戸時代舟運の盛んな頃から縦横に運河が張り巡らされ、また、大川に接する部分も多くあり、さらに戦後の膨大な量の埋め立てによって、海と接する部分が著しく増大しました。
これは、ウォーターフロントと呼ばれる部分の他の区と比較して極めて多く、これを活用することが緊急の課題となっています。
- 江東区は新旧市街地の景観の格差が大きい。それぞれの長所を活かした格差緩和とグラデーション化の必要があります。特に、外国からの来訪者に対し、駅周辺及びスカイツリーや亀戸天神等への景観の改善が大きな課題となっています。
以上のことから、23区の中で特に江東区の印象を高揚することができれば、東京都、さらには日本の印象を高めることに繋がると考えられます。
オリンピック・パラリンピック開催を好機と捉え、江東区のビジュアルな印象の改善が必要です。

会場へのアクセス



カメラアホール：JR総武線・東武亀戸線「亀戸駅」徒歩2分
東京都江東区亀戸2-19-1 カメラアプラザ3階
亀戸梅屋敷：JR総武線・東武亀戸線「亀戸駅」徒歩7分
東京都江東区亀戸4-18-8 ☎ 03-6802-9550

2016/5/13 スケジュール

【カメラアホール】

- 13:30-14:30 海外視察報告会
- 14:30- シンポジウム受付
- 15:00- シンポジウム開会
- 15:15-16:45 基調講演
- 17:00-18:00 パネルディスカッション
- 18:00-18:20 ココロミニコンサート
- 【亀戸梅屋敷】
- 18:30-20:30 交流会

2016 一造会祭事予定

- 技術発表会 7/15（金）清澄庭園
「花と緑のおもてなし 夏に咲く花など 2020 五輪に向けた最新緑化技術・資材」
- 一造会大賞発表会 10/14 東京農業大学 U39 若手造園技術者の仲間と語る会
- 海外研修「シンガポール第2弾」10/7～11
- 国内研修討
 - ・植生観察 9/16～
 - ・京都庭園めぐり
 - ・東北・北海道研修

最新情報は
一造会 web
Facebook
へアクセス



第12回 市民と造園家の交流会 5月13日(金) 参加申込書 人数把握のため、事前に必要事項を明記し、FAXかE-mailでお送りください。

参加するものに 報告会 シンポ 交流会	氏名	所勤務先（ご職業）	住所	E-mail
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

お申込み・お問い合わせは、一造会事務局 TEL：03-6455-0426 FAX:03-6455-0427 E-mail:info@icz.jp